

第1回京北地域保育所の今後の在り方に係る 検討会を開催しました！



8月27日（水）に、ひかり保育所において第1回検討会を開催しましたので、お知らせします。第1回目は、意見交換会やアンケートで意見が多かった『保育の観点』、『保護者負担の観点』、『コミュニティの観点』、『地域振興・移住促進の観点』を中心に議論しました。

＜検討会メンバー＞

保護者代表6名（各保育所2名）、京北自治振興会長、
右京区役所京北出張所長、ひかり保育所長、弓削保育所長、周山保育所長、
幼保総合支援室各課長（公営保育所課長、保育内容向上課長、保育施設支援課長）
オブザーバー：京都京北小中学校長（第1回は業務都合により欠席）

検討会の資料や会議録は、以下のURL又は右の2次元コードから
御確認いただけます。

URL : <https://www.city.kyoto.lg.jp/hagukumi/page/0000345194.html>



検討会での御意見（一部）

＜保育の観点＞

- ・子どもの人数が減っているため再編に反対はしないが、現在の3歳児の人数が多いため、再編のタイミングを考えてほしい。
- ・保育所を一つに統合するのではなく、保護者が選択できるようにしてほしい。
- ・弓削保育所を本園、ひかり保育所を分園として残すといった方法も考えられるのではないか。
- ・再編するのであれば異年齢保育で1クラス15名程度が望ましい。
- ・環境が変わるので、慣れた先生に引き続き勤務してほしい。

＜コミュニティの観点＞

- ・保育所から中学校までずっと同じメンバーでも、経験上から特に不安は感じない。
- ・親は不安を感じる面があるが、子どもの感じ方は違う面があるのかもしれない。
- ・鮎のつかみ取り（ひかり保育所）など、各保育所の地域とのつながりを大切にすることは、再編後も継続してほしい。

＜保護者負担の観点＞

- ・送迎負担について、小中学校のスクールバスとの連携や、ふるさとバス、デマンド交通の活用などが考えられないか。
- ・開所時間を18時半や19時まで延長してほしい。
- ・長期的な視点で、除雪対応や京北地域の交通網の観点から、周山地区（小中学校周辺）に新しい保育所を設置することも検討してはどうか。

＜地域振興・移住促進の観点＞

- ・自然豊かな環境や少人数保育を求めて移住する一定のニーズがあるだろうし、京北の保育を知ってもらいPRできるような取組を実施してほしい。
- ・京北に子どもの遊び場が少ないため、整備してほしい。

＜全体を通して＞

- ・どの地域に住んでいても子どもたちが適切な保育を受けられる権利は等しく保障されるべき。

今後の検討会について

秋頃に実施する第2回では、第1回の議論やいただいた御意見等を踏まえ、今後の在り方方針素案を作成し、議論する予定です。

今後も情報発信していきますので、保護者や地域の皆様の御意見をお寄せください！

問合せ先

	電話番号	FAX
幼保総合支援室	075-222-3960	075-251-2950
ひかり保育所	075-853-0031	075-853-0078
弓削保育所	075-854-0150	075-854-0040
周山保育所	075-852-0573	075-852-0590



御意見票

御意見がある方は、以下のいずれかの方法で御提出ください。

- ①メールで幼保総合支援室に送信 送信先：yohokikaku@city.kyoto.lg.jp
※御意見票の内容をメール本文に記載していただければ結構です。
- ②FAXで幼保総合支援室に送信 送信先：075-251-2950
- ③保育所に提出

お名前（任意）							
メールアドレス（任意）							
当てはまるものを○で囲んでください。							
お住まい	周山	弓削	山国	黒田	宇津	細野	その他
年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
性別	男性		女性		回答しない		
保育所利用状況	利用中 その他（		今後利用予定			利用なし ）	
（利用している場合） 利用している保育所	ひかり保育所		弓削保育所		周山保育所		
御意見							